

患者さんの生活に寄り添う医療を学んだ実習

今年の4月3日から1ヶ月、下越病院(新潟市秋葉区)の総合診療科にて臨床実習をさせていただきました。総合診療科だけでなく、救急科、循環器内科での実習や採血、エコーなどの様々な手技もさせていただきました。

外来実習では腹痛、貧血、倦怠感、関節痛など様々な症状の患者さんを診察する機会をいただきました。問診や診察を自分の手で行うと、患者さんの表情、診察したときの感覚など、教科書では実感できない多くのことを学ぶことができました。また入院している患者さんの診察も毎日行いました。複数の疾患を抱えている患者さんもいらっしゃり、他の疾患に悪影響を及ぼさない治療を選択すること、患者さんの不安を取り除き希望する治療を行うことなど、考えることが非常に多く、患者さんにとって最も良い医療を提供する難しさを痛感しました。また患者さんが退院した後に安心して過ごせる環境を作ることも医師の重要な仕事であることも学びました。

いつも丁寧に熱心に指導して下さった先生方、温かく支えて下さったスタッフの皆様に感謝申し上げます。